指定管理導入施設実績評価シート（令和７年度）

		施設所管課	市民部　スポーツ課
施　設　名	大津市市民プール（伊香立・坂本・晴嵐・曽束）		
指定管理者	株式会社linkworks		
指定期間	令和7年4月1日　～　令和10年3月31日		
指定管理料	年額12，300，000円　（令和7年度）	（総額36，900，000円）	
設置目的	市民にスポーツ、レクリエーションの場を提供するとともに健康の保持増進を図るため。		
業務内容	大津市市民プール条例第12条各号に規定する業務。 ・プールを利用に供する業務 ・プールの使用の許可に関する業務 ・プールの施設及び施設の維持管理に関する業務 ・その他市長が定める業務		

所管課総合評価	Ⅰ～Ⅳによる総合評価	総合評価コメント
	B （良好）	大きな問題もなく適正に施設運営が実施された。しかし、伊香立市民プールでは、水の色の変異、従業員の体調不良による開業時間の遅れ、地域住民とのコミュニケーション不足による除草の遅れなど、トラブルが続いたことは懸念事項ではある。今後は確実に開業出来るよう、心がけていただきたい。

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅰ実施体制	**施設の設置目的の達成** □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B （良好）	営業期間中、市民にスポーツ、レクリエーションの場を提供する事、安全・安心に利用できる施設運営をめざして運営した。	B （良好）	営業期間中は、市民に目を向け、安心、安全な施設運営が実施された。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B （良好）	営業期間中、事業計画に沿って職員を配置し、関連法令を遵守した労務管理を行った。	B （良好）	事業計画とおり人員を配置出来ていた。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B （良好）	従業員の質向上を目的に、営業期間前に事前研修及び現場のOJTに加え、合同研修会を開催した。	B （良好）	従業員の研修、教育を確実に実施された。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B （良好）	随時関係法令等の確認を行うよう努め法令遵守した。	B （良好）	関係法令を遵守された。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B （良好）	協定書に基づき、弊社個人情報保護マニュアルに沿って適切に取り扱った。	B （良好）	個人情報の取り扱いは適正にされた。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B （良好）	営業期間中、日常業務としてプール管理日誌、設備点検業務日誌を作成した。	B （良好）	営業期間中は確実に管理、運営出来た。閉館中も毎月の点検は実施された。
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B （良好）	日常の連絡体制に加え、共同事業体内、担当課との連絡調整も随時行った。	B （良好）	連絡調整は速やかにされていた。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B （良好）	営業期間中、施設各所に連絡網、緊急事態発生時のフローチャート、を掲示し、救命講習時CPR実施方法の確認を実施。日々の安全啓発を行った。	B （良好）	水難事故のないよう努められた。緊急時の訓練等を実施し、スタッフに指導を実施された。
	《Ⅰ総　括》　業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和７年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ内容・水準	**施設管理** ☐ 開館日、開館時間を遵守していたか。 ☐ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B（良好）	営業期間中は、日々の巡回数を増加し、事故が起こらないように取り組んだ。営業期間外は、毎月1回の施設巡回を実施施設維持に務めた。	B（良好）	伊香立市民プールの臨時休館があったものの、それ以外のプールについては問題なく営業できた。事故防止に取り組まれていた。
	利用状況 ☐ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	本年度　：　6,813人 前年度　：　7,163人 前年対比　：　約 95 %	B（良好）	目標に対して、下回ったものの概ね順調に推移している。
	利用者対応 ☐ 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 ☐ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 ☐ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B（良好）	営業期間中、坂本、晴嵐、曽束、3施設は問題なく運営できたが、伊香立市民プールのみ開場遅延及びプール水質異常が発生したため休館となる事があった	B（良好）	伊香立市民プールについては休館があったが、その他3施設については問題なく営業出来ている。今後は休館がないように営業していただきたい。
	業務運営（全体） ☐ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 ☐ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B（良好）	営業期間中、施設の運営は利用者の安心安全を心掛けた。	B（良好）	事業計画とおり実施されていた。
	自主事業運営 ☐ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 ☐ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 ☐ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 ☐ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B（良好）	営業期間中 （7月20日～8月31日） 伊香立・晴嵐：飲料水販売、伊香立：アイスクリーム販売	B（良好）	自主事業計画書のとおりに運営出来ていた。
	維持管理 ☐ 施設、設備の保守管理（点検・修繕）を計画的に実施したか。 ☐ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 ☐ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 ☐ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 ☐ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B（良好）	営業期間中、施設の保守管理、日常の清掃保安警護、維持管理は計画通り行った。営業期間外は、毎月1回の施設巡回を実施施設維持に務めた。	B（良好）	営業期間中は施設管理されていた。
	情報提供 ☐ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ☐ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B（良好）	営業期間中、各施設に、問合せ窓口（問い合わせ先：におの浜）の張り出しを行った。	B（良好）	施設案内を的確に実施された。
	環境配慮 ☐ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B（良好）	営業期間中、事務所空調使用時間の調整を行い、省資源・省エネルギー等環境配慮した運営を行った。	B（良好）	省エネに配慮し、施設運営をされている。
	ユニバーサルデザイン等への配慮 ☐ ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮、障害者に対しての合理的配慮の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B（良好）	施設内において可能な範囲で実施している	B（良好）	可能な限り実施された。
	意見・要望・苦情 ☐ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 ☐ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B（良好）	営業期間中、お客様からいただいたご意見は速やかに各施設に伝達し、統一感を持った運営を心掛けた。	B（良好）	お客様の声をくみ取り、可能なものは管理運営に反映されていた。
	利用者アンケート ☐ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B（良好）	8月15日～8月31日の期間で実施した。	B（良好）	営業期間内に実施された。
	《Ⅱ総　括》　業務の内容・水準に関する評価 【標準11項目／当施設11項目】		B（良好）		B（良好）	
Ⅲ収支等	**経理事務** ☐ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 ☐ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 ☐ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B（良好）	営業期間中、釣銭等の現金は金庫に収納し、施錠をおこなった。	B（良好）	施錠の出来る箇所に収納されていた。
	収支状況 ☐ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 ☐ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	本年度　：　¥2,279,980 前年度　：　¥2,434,180 前年対比　：　約94% ※自主事業含む	B（良好）	目標に対しては若干使用料が下回ったものの、前年対比を上回る営業が出来ていた。
	経費節減の取組 ☐ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 ☐ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B（良好）	営業期間中、日々の水光熱検針管理で無駄をなくし、異常に気づく取り組みを実施した。また、気温や利用状況に応じた水道使用量の調整を行った。	B（良好）	日々無駄をなくす努力をし、経費の削減に努められた。
	《Ⅲ総　括》　経費の収支等に関する評価 【標準3項目／当施設3項目】		B（良好）		B（良好）	
Ⅳその他（独自の取組等）	**その他** ☐ 努力事項として掲げた人材育成の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B（良好）	営業期間中、来期に向け、今年度新規アルバイト従事者に対し過去従事者より施設管理・接遇技術の教育を重点的に行った。	B（良好）	今後を見越し、従業員に対して、技術の承継をされている。
	《Ⅳ総　括》　その他に関する評価 【当施設1項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和７年度）

主な成果（全体）

使用料（利用料）	目標	2,451,589 円	⇒	実績	2,261,530 円	
稼働率	目標	%	⇒	実績	%	
利用者数	目標	7,353 人	⇒	実績	6,813 人	

【指定管理者コメント】

令和7年度の年間利用者数（7月・8月営業期間）は、4施設合計6,813人（令和6年度7,163人）となり、前年比350人の減少となりました。7月の4施設合計は2,608人（前年2,573人・前年比+35人）、8月は4,205人（前年4,590人・前年比-385人）でした。8月は連日猛暑が続き屋外プール利用への影響が考えられます。
また、プール水殺菌のためにこれまで使用していた塩素薬剤が販売中止となり、安定的なプール運営に支障が出ることが考えられたため、代替商品に変更することで運営の懸念は解消されたものの、プール中の鉄・銅成分と反応する水質トラブルにより、伊香立市民プールの8月5日～7日の3日間休館も利用者数減少の一因となりました。

【施設所管課コメント】

使用料及び、利用者数は目標に対して若干下回った結果となっている。伊香立市民プールの水質トラブルによる休館が大きく影響したと考えられる。
今後休館することのないように努められたい。
また、猛暑が続く中での営業となっているので、熱中症対策にはより一層努められたい。

自主事業実施による成果

＜主な自主事業の実施状況＞

事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況（実施・追加・未実施）	特記事項（「未実施」の場合はその理由）
飲料の販売	自主事業	伊香立市民プール・晴嵐市民プールにてドリンクの対面販売	実施	
アイスクリームの販売	自主事業	伊香立市民プールにてアイスクリームの販売	実施	
プール貸館	自主事業	北大津養護学校への伊香立市民プール貸館を実施しました	実施	

【指定管理者コメント】

伊香立市民プール・晴嵐市民プールでは昨年度に引き続き、利用者の利便性と酷暑期間の水分補給を鑑み、手売りで飲料水の販売及びアイスクリームの販売を実施した。また、北大津養護学校への貸館を実施。プール施設の有効活用に繋がったと考えております。

【施設所管課コメント】

飲料水及び、アイスクリームの販売は酷暑対策に非常に有効だと考えられるので、引き続き実施をお願いしたい。
北大津養護学校への貸館も好評と聞いている。今後も施設の有効活用に努められたい。

課題及び課題解決の結果

【指定管理者コメント】

今年度は塩素薬剤の変更・委託業者の一部入れ替えという例年とは異なる状況の中で、入念な開業準備を行いましたが、以下の3点が次年度への課題となりました。①水質トラブル（塩素変更に伴う不可抗力）：プール用塩素薬剤の終売を受けて代替品・溶解器を変更しましたが、薬品がプール水中の鉄・銅と反応し酸化してプール水が黄変する事態が発生。伊香立市民プールが8月5日～7日の3日間休館となりました。次年度以降の再発防止策をメーカー・業者と構築し、最適な運用方法を確立します。②開業遅延：監視員の体調不良による突発的な欠勤が重なり7月22日に伊香立市民プールの開業が遅延しました。近隣エリアでの雇用確保体制を強化します。③剪定業務の連携不足：伊香立市民プールの剪定エリアについて地元自治会との調整が不十分であったため、年内に再協議を実施しました。次年度は事前の連携体制を強化します。

【施設所管課コメント】

今年度は伊香立市民プールにおいて、プール水が変異したことにより休館することがあった。今後同様のことが起こらぬように努められたい。また同プールで監視員が体調不良で欠勤され、開業が遅れることがあったので、暑い日の業務となるので、従業員の体調には細心の注意を払っていただきたい。
地域と、また市とのコミュニケーションを密にとることにより、よりよい施設運営に努められたい。

特記事項等

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準（A～D）は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

